

# やまだ小

R4.11.21 (月) 文責 校長 金子 雄一

## めざす児童像

 やり方を自分で考える子ども

 まい日の生活を  
自分で整える子ども

 だれとでも関わり合える子ども

## 学校教育目標

将来への夢を持ち、夢の実現に向かって、たくましく生きる山田っ子の育成

## 「平和」について考える！(修学旅行 10/24 25)

10月24日(月)～25(火)にかけて6年生は長崎へ修学旅行へ行きました。目的の一つに「戦争の悲惨さや人々の平和への切なる願いを学ぶことにより、平和への思いを深める」があります。長崎に入り、まず初めに被爆者の方の講話を聴きました。講師は長野靖男様です。2歳の時に被爆され、経験を映像を交えてわかりやすく丁寧に話していただきました。「未来を創るのは君たちです」と力強く語られ、6年生も平和への思いを深めたようでした。その後、平和記念公園で平和集会を行い、山里小学校～如己堂～永井隆記念館～原爆落下中心地を回り、最後に原爆資料館に行きました。ここには人吉球磨出身の美術教師だった深水経孝(のりたか)氏の絵巻物が展示されています。深水氏は被爆された後人吉に帰京されましたが、原爆症の苦しみから山江村の山中で自ら命を絶たれたとの解説文もあり、何度も見返す児童もいました。ウクライナとロシアの戦争と結び付けて感想を述べる児童もおり、平和について学びを深めることができた1日となりました。



## 「防災と環境」について考える(11/4金剛小学校との交流会)

昨年度に続いての「海幸・山幸交流プロジェクト」の一環として八代市の金剛小学校との河口清掃活動を行いました。海と山のつながりを再認識し、ふるさと山江村の豊かな森林を守ることで下流域の環境も守るという行動につなげることが目的です。当日は、まず球磨村渡の災害現場の復興状況を視察した後、目的地の「万葉の里公園」へ。内山村長様と中村八代市長様から話を聴いた後、いよいよ清掃活動です。約1時間で軽トラック4台分のごみを収集・分別しました。午後からは金剛小学校へ移動して漁師の中村様からの講話、ドッジビーで交流を深めました。12月3日には、今度は金剛小学校の5年生が本村を訪れて山田小・万江小の5年生と植樹を行い交流する予定です。